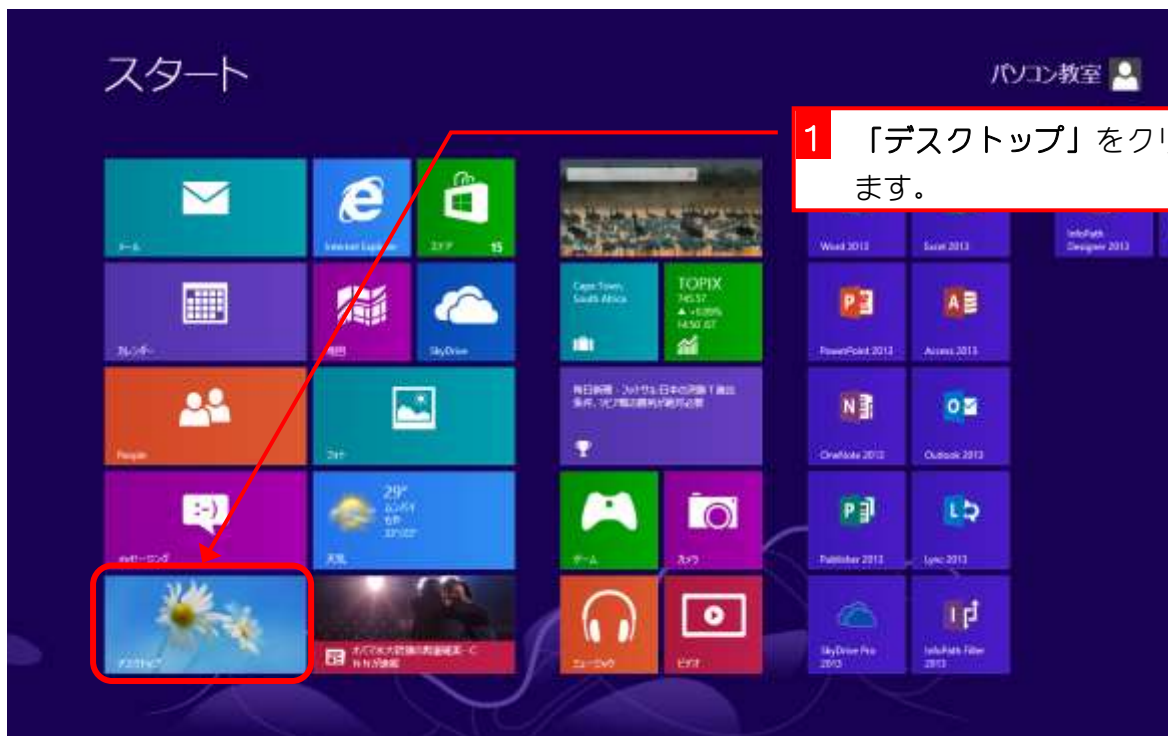
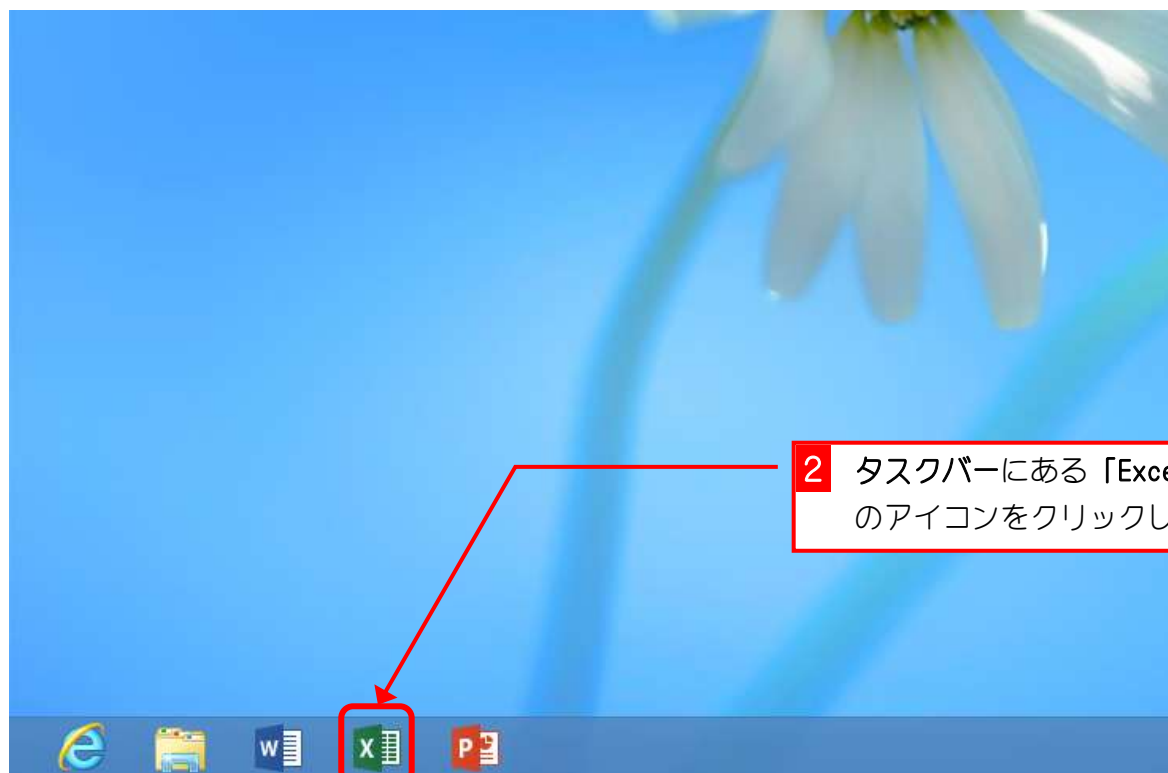


2. Excelを起動しましょう

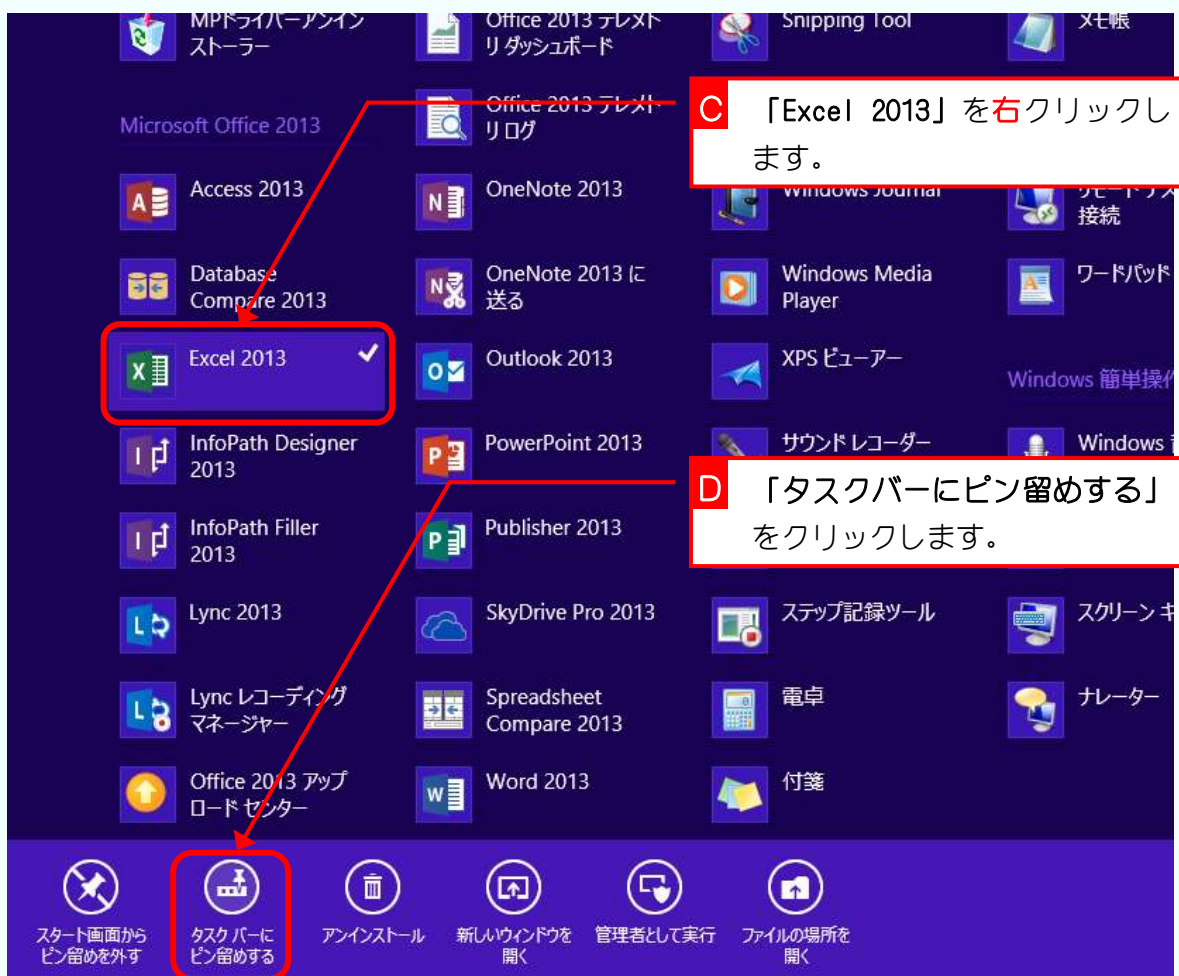
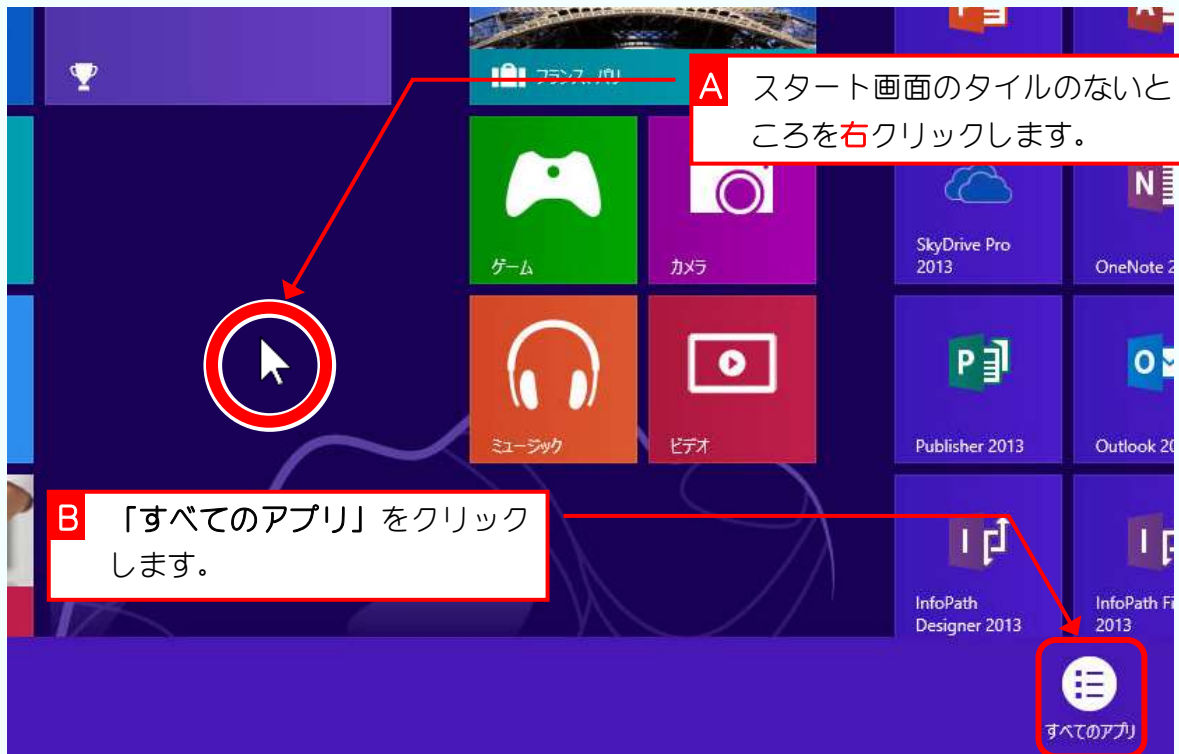


1 「デスクトップ」をクリックします。



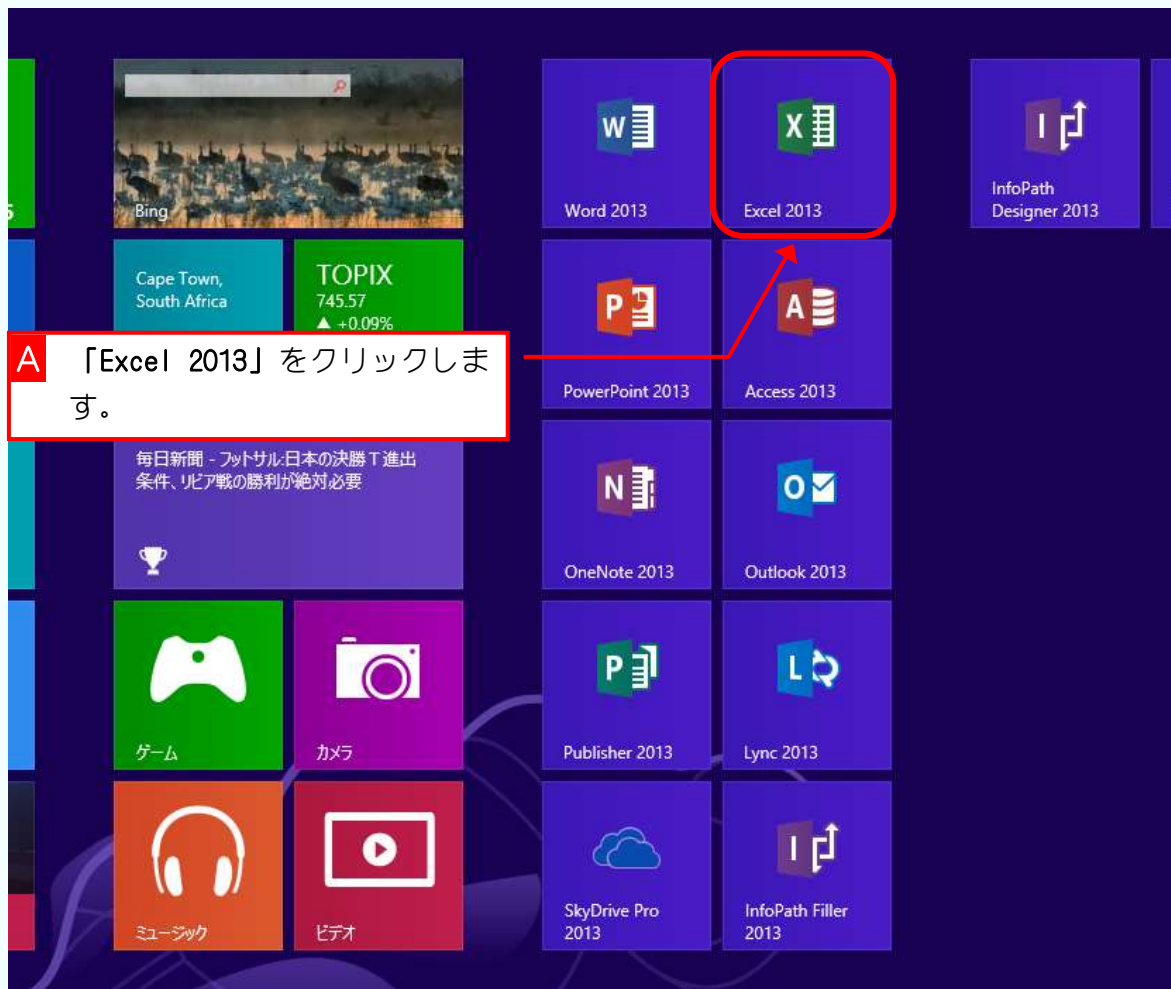
2 タスクバーにある「Excel 2013」のアイコンをクリックします。

参考 タスクバーにアイコンがない場合は



参考 スタート画面に「Excel2013」のタイルがある場合は

スタート画面に「Excel2013」のタイルがある場合は、そのタイルをクリックしても Excel2013 を起動することができます。



参照するには、
ください。

オンライン テンプレートの検索

検索の候補: 予算 カレンダー インボイス スケジュール 経費 リスト

	A	B	C
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

空白のブック

ツアーに
参加する



Excel へようこそ

従業員出勤簿

Month	1	2	3
January			
February	1	2	3
March	1	2	3
April	1	2	3
May	1	2	3
June	1	2	3
July	1	2	3
August	1	2	3
September	1	2	3
October	1	2	3
November	1	2	3
December	1	2	3

主な統計

従業員の出勤管理ツール

チャネル マーケティング管理

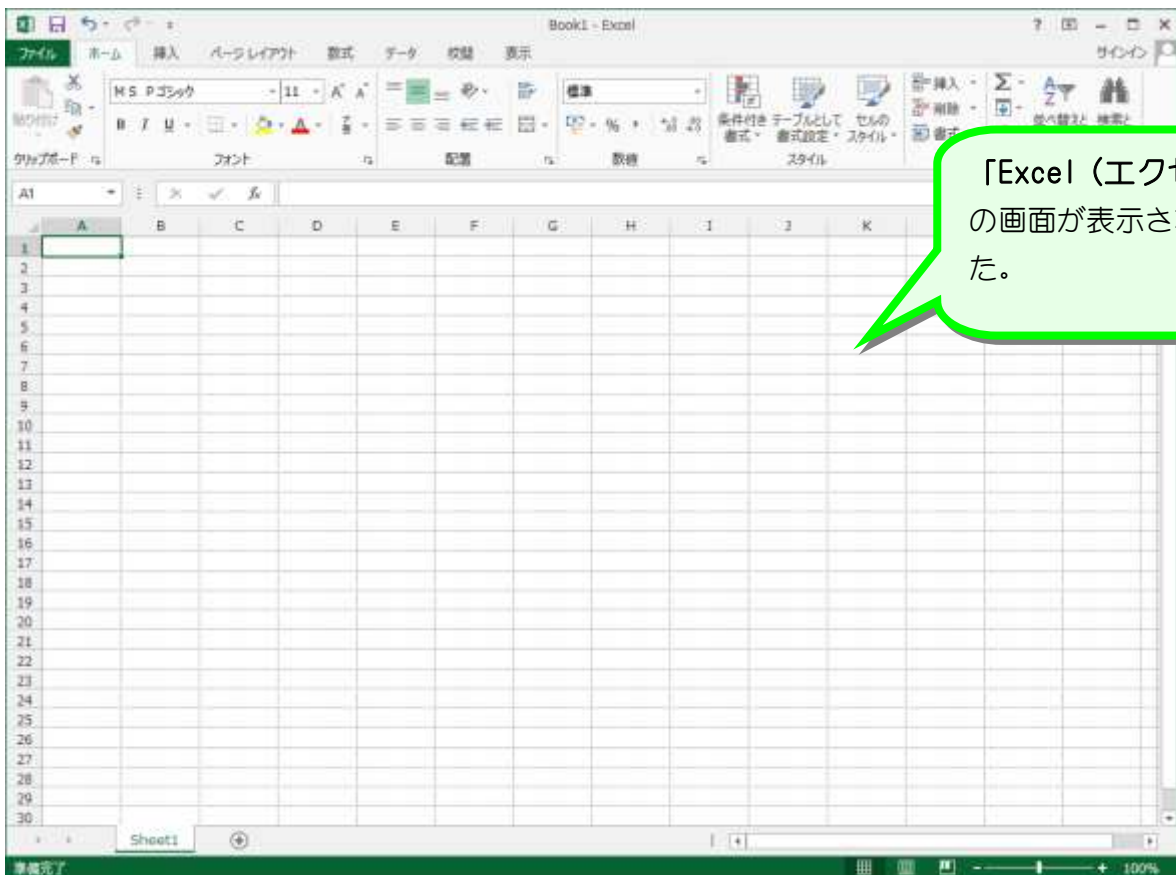
Channel	Marketing	Management
1	100%	100%
2	100%	100%
3	100%	100%
4	100%	100%
5	100%	100%
6	100%	100%
7	100%	100%
8	100%	100%
9	100%	100%
10	100%	100%
11	100%	100%
12	100%	100%
13	100%	100%
14	100%	100%
15	100%	100%
16	100%	100%
17	100%	100%
18	100%	100%
19	100%	100%
20	100%	100%
21	100%	100%
22	100%	100%
23	100%	100%
24	100%	100%
25	100%	100%
26	100%	100%
27	100%	100%
28	100%	100%
29	100%	100%
30	100%	100%



学生リスト

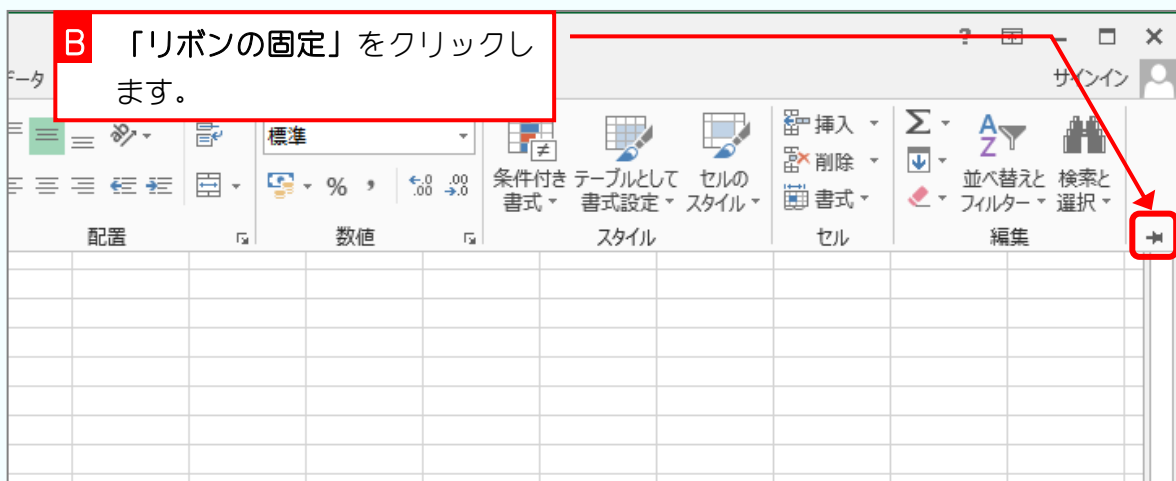
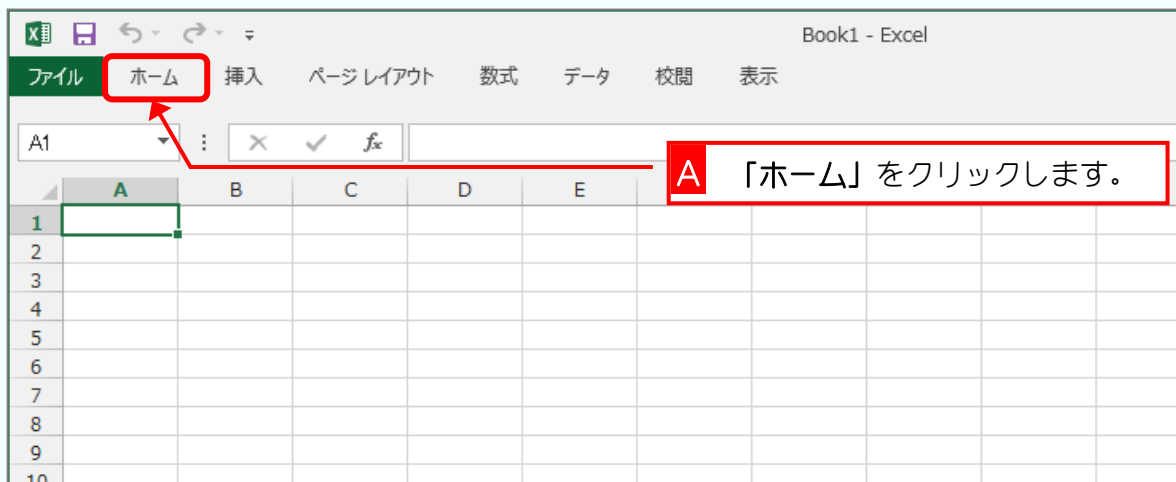
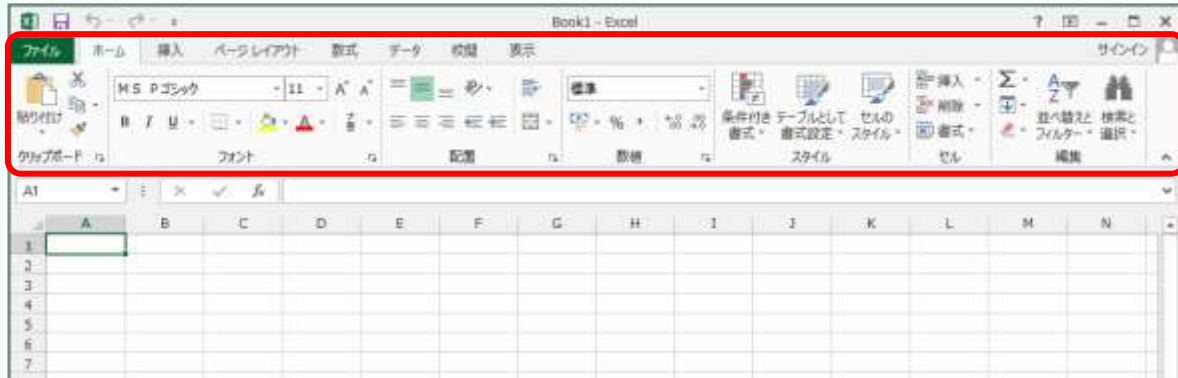
Student Name	Student ID
川口 太郎	10001
田中 花子	10002
佐藤 健一	10003
鈴木 美咲	10004
高橋 直人	10005

3 「空白のブック」をクリックします。



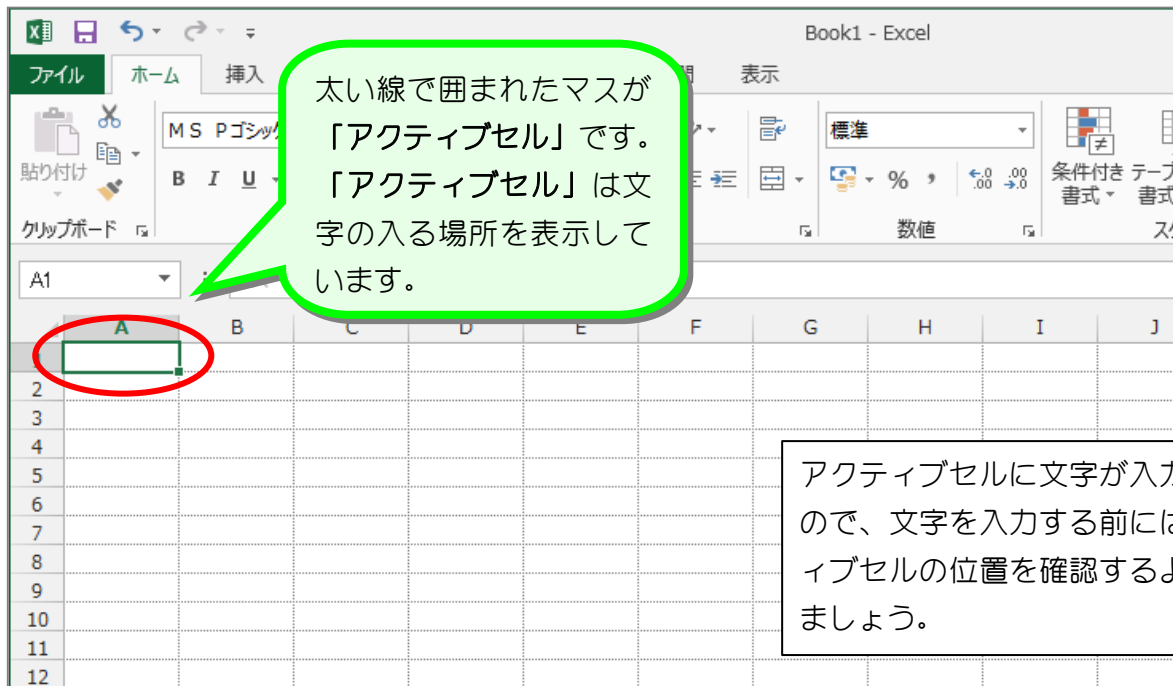
参考 リボンが表示されていないときは

下の図の赤枠で示した部分を「リボン」といいます。リボン全体を表示しておく Excel を使うときに便利なのでリボン全体を表示しておきましょう。



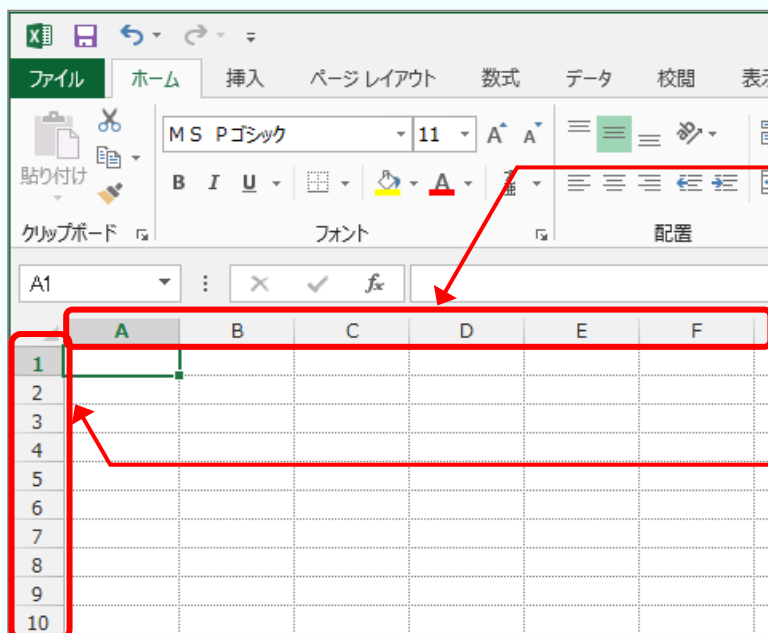
STEP 2. 文字を入力しましょう

1. アクティブセルの位置を確認しましょう



解説 セルとセル番地

エクセルの画面の一つ一つのマス目を『セル』といいます。文字入力の対象となっているセルを『アクティブセル』といいます。それぞれのセルは番地で指定することができ、図のアクティブセルは A 列と 1 行目の交差する所で『A1』として表すことができます。



列番号
A から Z、AA から AZ
最後は XFD までの
16,384 列

行番号
1 から 1,048,576 行まで

2. アクティブセルを「B3」に移動しましょう

1 セル「B3」をクリックします。

B列と3行目の交差するセルをクリックします。

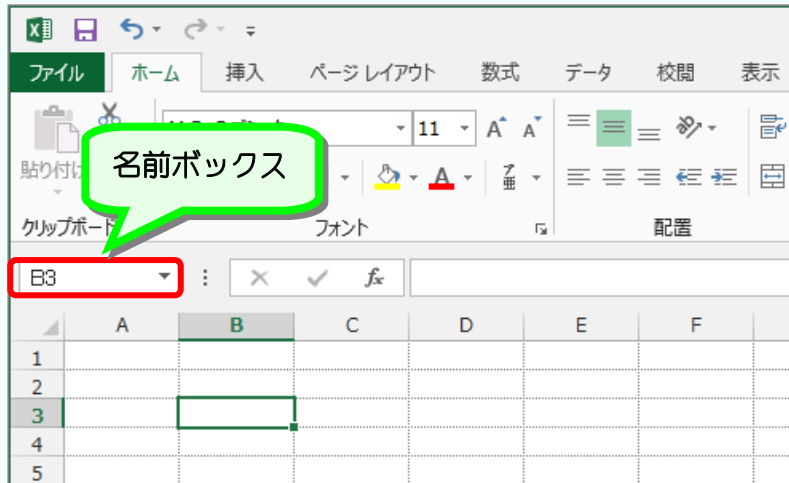
「名前ボックス」が「B3」に変わりました。

「アクティブセル」がセル「B3」に移動しました。

解説 名前ボックス

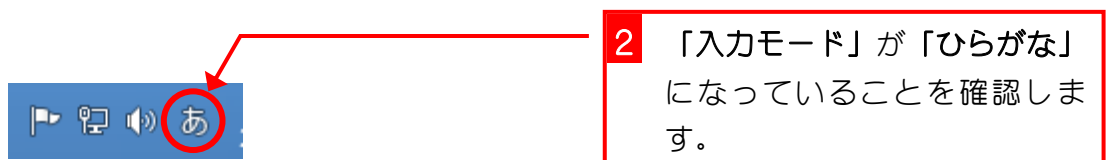
赤で囲んだ部分を「名前ボックス」と言います。

名前ボックスには現在のアクティブセルの番地が表示されています。アクティブセルがどこにあるのかわからなくなった時は、「名前ボックス」で確認しましょう。



3. 日本語入力をオンにしましょう

Excel を立ち上げてすぐの時は日本語入力がオフになっています。日本語を入力するために日本語入力システムをオンにしましょう。



4. 文字を入力しましょう

1 「パソコンを勉強しましょう」と入力します。

文字は入力できましたが、セルへの入力がまだ確定していません。「Enter」キーを押してセルへの入力を確定しましょう。

2 「Enter」キーを押します。

「名前ボックス」が「B4」になりました。

セルへの入力が確定され、アクティブセルが「B4」に移動しました。

STEP 3. USBメモリに保存しましょう

USBメモリはフロッピーディスクと同じように手軽に扱うことができますが、フロッピーディスクよりもずっと多くのデータを保存することができます。写真などのサイズの大きなデータをパソコンから取り出すときはUSBメモリを使うと便利です。

1. USBメモリをパソコンに入れましょう



これがUSBメモリです。

パソコンのUSBコネクタに挿入して使います。パソコンの中にあるメモリは電源を切ると消えてしまいますが、USBメモリは電源を切ってもデータは消えません。そのため、フロッピーディスクに変わる記憶装置として広く使われています。



1 「USBメモリ」を「USBコネクタ」に差し込みます。

うまく入らないときは向きを変えてみてください。

USBコネクタはプリンターやデジカメをつなぐための四角い穴です。

パソコンには、いくつかのUSBコネクタがありますが、どれを使っても同じです。